



聖隷クリストファー小学校

Seirei

*Christopher
Elementary
School*



国際バカロレア (IB)
ワールドスクール

Greeting



子どもを祝福し、生かす教育。

聖隷クリストファー小学校では、建学の精神であるキリスト教の「隣人愛」の精神を基盤とした人格教育を目標としています。聖隷クリストファー小学校が目指す教育は、子どもを祝福すること、子ども一人ひとりが価値ある存在として、その幸せ (Well-being) を心から願い、全人格的な成長を促すことです。

聖隷クリストファー小学校の教育は、自分というアイデンティティの形成を重視します。子どもたちに自分は「唯一無二の大切な存在」であるということを理解して欲しいと考えます。それ故に多様性や主体性が最大限尊重されます。子どもたちが自分の良さや可能性を誠実に伸ばしていこうとする態度を身につけること、自分の意志や判断に基づき責任を持って行動することが奨励されます。

聖隷クリストファー小学校の教育では、自分と周囲の人々は繋がっていることを意識するように働きかけます。そして、子どもたちが人々の幸せ (Well-being) のために生きたいと願い、そのために自分は学び・成長するのだという思いを受けとめサポートしていきます。



聖隷クリストファー小学校
校長 太田 雅子

Sei

Mission Statement

Love of God 神様への愛

私たちは、命を大切に、愛や信念を持った行動を起こし、世界にポジティブな影響を与えます。

Love of Others 他者への愛

私たちは、自分を大事にするように他者を大事にして思いやり、互いに支え合うコミュニティをつくります。

Love of Inquiry 探究への愛

私たちは、好奇心と創造性を持ち、様々なことに挑戦し、共に学びながら視野を広げます。



静岡県西部初!
国際バカロレア [IB] ワールドスクールに
認定されました。

2024年2月、聖隷クリストファー小学校と聖隷クリストファー大学附属クリストファーこども園は、国際バカロレア機構(本部:スイス・ジュネーブ)より、静岡県西部初となる国際バカロレア (IB) 初等教育プログラム (PYP) の認定を受け、IBワールドスクールとなりました。このIBの導入により、国際的視野 (International Mindedness) を養い、自ら考え、主体的・創造的に行動し、国際社会に貢献できる人の育成を目指します。小学校から、中学校・高等学校と連結した12年の一貫教育により、先進的な英語学習と世界基準の探究型学習を推進してまいります。

英語 イマージョン 教育



日本語力を高めながら、

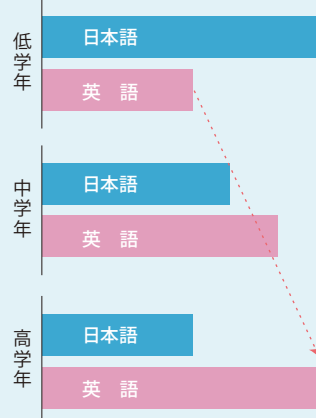
多様な英語環境で自然に英語を習得

聖隷クリストファー小学校の英語教育は、母語である日本語力を高めながら、
多国籍の外国人教員による英語環境で、
自然に第二言語(英語)を習得していく点が特徴です。

日本語力と英語力を 段階的に習得

日本で生まれ育ち、日本語を思考言語とする子どもたちにとって、日本語力は学びの土台です。
聖隷クリストファー小学校では、「Transitional Language Model」という母語から第二言語を段階的に自然に習得していく方法を取り入れます。低学年は国語を中心に日本語力を高め、中学年では日本語と英語の授業をほぼ同程度に、高学年では英語授業を増やしていきます。論理的な思考力と日本語力をベースに、状況に応じて英語でも日本語でも自分を表現できる子どもを育てます。

SCES Transitional Model



多国籍の教員による多様な英語環境

聖隷クリストファー小学校の教員の半数は、外国人教員です。世界で話されている英語は多様であり、様々なバックグラウンドを持つ教員と学ぶことで、グローバルな視野と多様性を尊重する心を育みます。また、多様な考え方や生き方に触れ、ありのままの自分を受け入れることで、自己肯定感が高まり、積極的に英語でコミュニケーションできる力を養います。



国際
バカロレア
PYP教育



STUDENT AGENCY

主体的に学ぶ

国際バカロレア (IB) 初等教育プログラム (PYP) は、3歳から12歳までの児童を対象とした教育プログラムです。PYPは、児童の学力向上のみならず、児童の社会性、情緒、身体的な成長も含めた全体的な発達に焦点を当てています。



国際バカロレア (IB) ワールドスクール

探究型学習

INQUIRY

PYPは、児童が自ら問いをつくり探求するよう奨励されます。



探究

- 帰納的探究
- 概念レンズ
- 構成主義



「探究学習」では、子どもの好奇心と探究心を育てることを大切にします。子どもが主体的に情報を調べたり発見したりする「帰納的探究」という方法を奨励し、子ども自身が理解を構築できるように支援します。

INTERNATIONAL MINDEDNESS

国際的視野



PYPは、異なる文化、視点、考え方への理解を深め、国際的な視野を持った児童を育てることを目指しています。



国際的視野

- ローカル
- グローバル
- 物事に対する視点



「国際的視野」とは、世界への開放性と他者との深いつながりを認識すること、そして実際に考え行動することを意味します。

ACTION

PYPは、学んだことを実生活や社会に活かす活動をすることを重視しています。児童たちは、社会貢献活動を通して、責任感や共感を育み、より良い世界を築くために貢献しようとする意欲を高めます。



アクション

- 社会奉仕活動
- ライフスタイルの改善
- アドボカシー活動

行動と奉仕



IBの教育理念は、教室で学んだことを、実社会に活かすことを重視しています。そのため、子どもたちは、「社会奉仕」や「アドボカシー（社会支援）」、国際交流といった様々な活動を通して社会問題への関心を高め、問題解決のために行動を起こすことが奨励されます。

海外研修

聖隷クリストファー小学校の海外研修

未来への扉を開く“新しい出会い”

聖隷クリストファー小学校の海外研修は、単なる語学研修や異文化体験ではなく、将来の学びにつながる貴重な機会と捉えています。その先の自分づくりにつながるきっかけとなる旅にしたいのです。そこには、一人ひとりにとってかけがえのないチャンスが待ち受けています。

クイーンズランド州



1年生から5年生

日常がミニ海外研修

聖隷クリストファー小学校は、英語の掲示物や多国籍の教員による英語での授業など、学校生活全体が国際的な環境となっています。これは、1年生から始まる“ミニ海外研修”であり、子どもたちは自然に国際的視野を身につけていきます。

6年生

6年生の本格的な海外研修

1年生から「ミニ海外研修」を体験してきた子どもたちは、高学年になると、本格的に海外研修を目指しての準備が始まります。これまでの6年生は、オーストラリア・クイーンズランド州で約2週間のホームステイと現地校通学を体験しました。親元を離れた異国での生活は、子どもたちにとって大きなチャレンジです。

帰国後

帰国後の変化

チャレンジングな体験を通して帰国した子どもたちは、新たな自分を発見したり次への課題や目標が明確になったり、一人ひとりが小学校卒業後の学びを意識し始めます。



夢中が続く

12年 一貫教育

国際社会に
貢献できる人

探究的・概念的な学び

英語イマージョン

キリスト教精神に基づく
「隣人愛・生命の尊厳」を
基盤にした教育

小中高一貫のグローバルスクール構想に基づき、
安定した学習環境でゆっくり確実に
自分らしく成長します。

聖隷クリストファー「小学校」「中学校(高校)グローバルスクールコース」は、キリスト教の教えを基に、国際社会に貢献できる人の育成を目指します。私たちは、この目標を達成するために、文部科学省が推進する国際バカロレア (IB) 教育と、英語イマージョン教育を採用しています。将来はIB/DP資格を活用した海外・国内大学^{*1} への進学をめざします。



中学校 / 高校 IB/DP候補校^{*2} グローバルスクールコース

「英語イマージョン教育」と「探究型学習」を柱とする先進的なグローバル教育により、変化が激しくグローバル化が進むこれからの世界で活躍するために必要な「実践的な英語力」と「知識を活用し課題を解決する力」を養います。



小学校 IB/PYP認定校

「英語イマージョン教育」と「探究型学習」を柱に、主体的に学び、考える力を養い、様々なことに自信を持って挑戦できるよう、一人ひとりを大切に導きます。

PYP 3歳～12歳を対象としたプログラム



こども園 IB/PYP認定校

安心した環境と関わりを土台に、たくさんの不思議や感動と出逢い、夢中になって遊び、仲間と共に探究する喜びを感じながら、自分の良さを実感し、愛を持って関わろうとする力を育みます。

※1…IB入試を導入している大学 (文部科学省IB教育推進コンソーシアムウェブサイトより)

国公立大学: 東京大学、京都大学、東北大学、九州大学、北海道大学、大阪大学、名古屋大学、筑波大学、金沢大学、岡山大学、広島大学、東京都立大学、大阪公立大学、他

私立大学: 早稲田大学、上智大学、東京理科大学、国際基督教大学 (ICU)、明治大学、青山学院大学、立教大学、中央大学、法政大学、関西大学、関西学院大学、同志社大学、立命館大学、他



※2…IBの「初等教育プログラム」(PYP)、「中等教育プログラム」(MYP)、「ディプロマプログラム」(DP)、「キャリア関連プログラム」(CP) の4つのプログラムを実施することができるのは、国際バカロレア機構に認定された学校のみです。候補校であることは、IBワールドスクールとして認定されることを保証するものではありません。国際バカロレア機構およびIBのプログラムの詳細については、ウェブサイト (<https://www.ibo.org>) をご覧ください。





Seirei Christopher Elementary School

国際バカロレアとは



国際バカロレア (IB:International Baccalaureate) は、1968年、チャレンジに満ちた総合的な教育プログラムとして、世界の複雑さを理解して、そのことに対処できる生徒を育成し、生徒に対し、未来へ責任ある行動をとるための態度とスキルを身に付けさせるとともに、国際的に通用する大学入学資格 (国際バカロレア資格) を与え、大学進学へのルートを確保することを目的として設置されました。現在、認定校に対する共通カリキュラムの作成や、世界共通の国際バカロレア試験、国際バカロレア資格の授与等を実施しています。

PYP (Primary Years Programme) は3歳~12歳までを対象としており、精神と身体の両方を発達させることを重視しているプログラムです。PYPのカリキュラムは、国際教育の文脈において不可欠とされる、人間の共通性に基づいた6つの教科横断的なテーマを授業で取り扱います。

聖隷クリストファーの由来



「クリストファー (Christopher)」とは「キリストを運ぶもの・担うもの」を意味し、3世紀半ばごろの半伝説的な殉教者の名前です。クリストファーは、少年に姿を変えたキリストをそうとは知らずに背負って川向こうまで運ぶのですが、その少年 (キリスト) は世界のすべての罪と苦しみを背負い、誰よりも重かったのです。以後、「クリストファー」はキリスト教の精神を担うことの高貴さを表す名称としてヨーロッパ諸国に広まりました。聖隷の創立者・長谷川保は、クリストファーがキリストを背負ったように、人々の不安や苦痛、悲しみを理解し、よりそい、また全ての人々を大事にし、愛そうとする人が聖隷学園から育てほしいとの願いから「聖隷クリストファー」と命名しました。



聖隷クリストファー小学校

英語イマージョン & 探究の学び

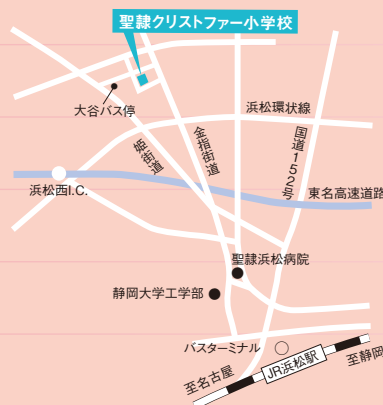
〒433-8558 静岡県浜松市中央区三方原町3453

TEL.053-415-8130 FAX.053-436-8557

ホームページ



Instagram



ACCESS

● 浜松駅からお越しの方

浜松駅北口遠州鉄道バスターミナル15番乗り場より「聖隷三方原病院経由気賀・三ヶ日行」乗車「大谷」下車、徒歩約10分

● お車でお越しの方

東名高速道路「浜松西I.C.」より車で約10分